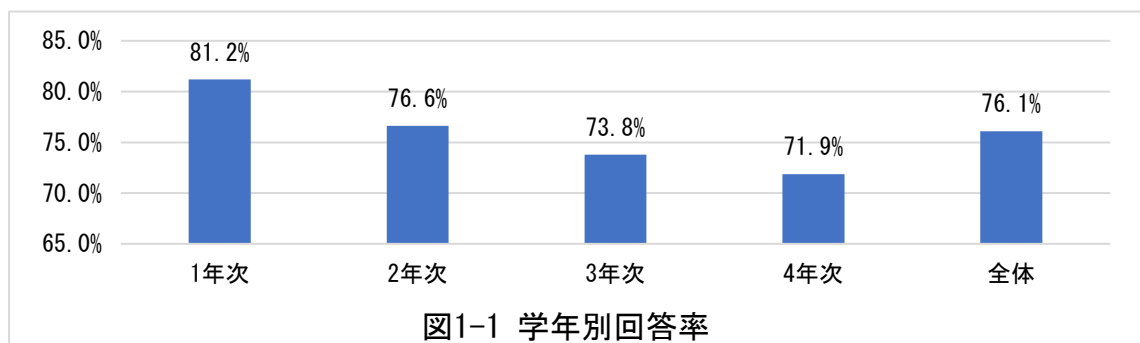


令和3年度 学生の学修に関する実態調査

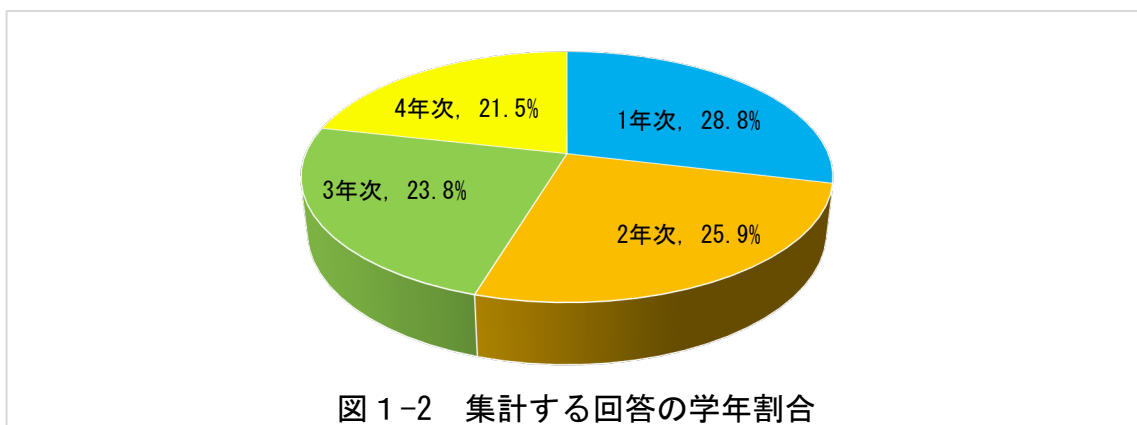
令和3年度の実態調査は、全学部を対象とし、調査内容を見直して、令和3年12月に在籍する学生に対して実施した。

表1 回収率

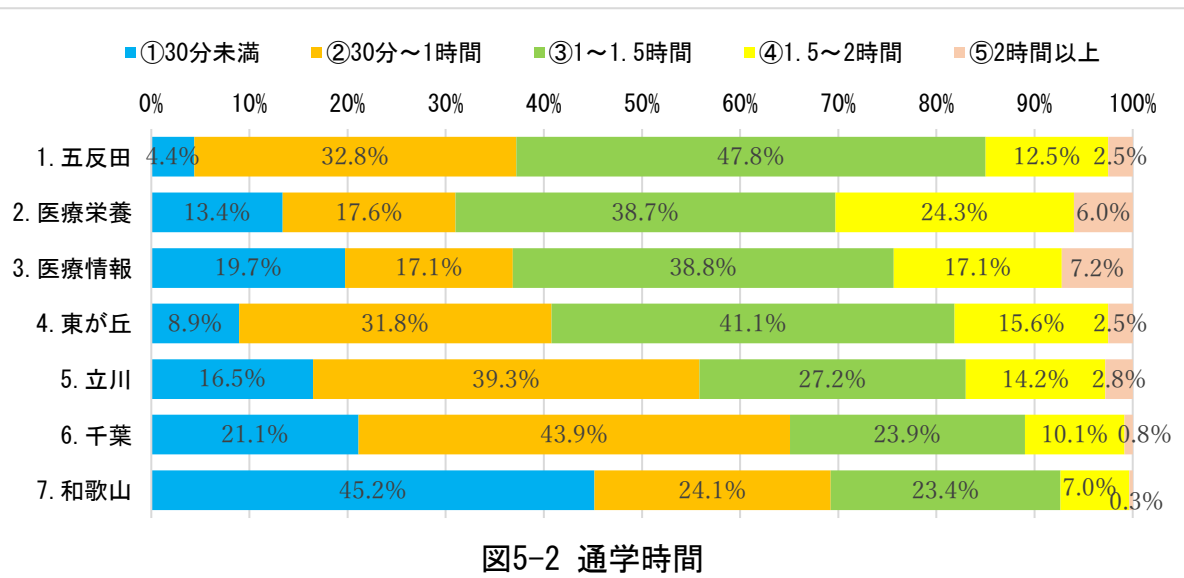
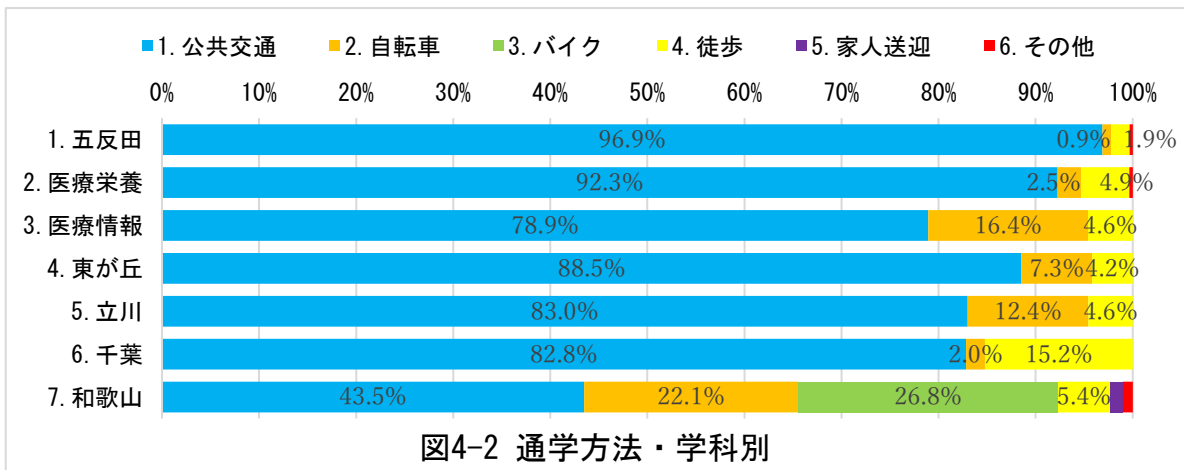
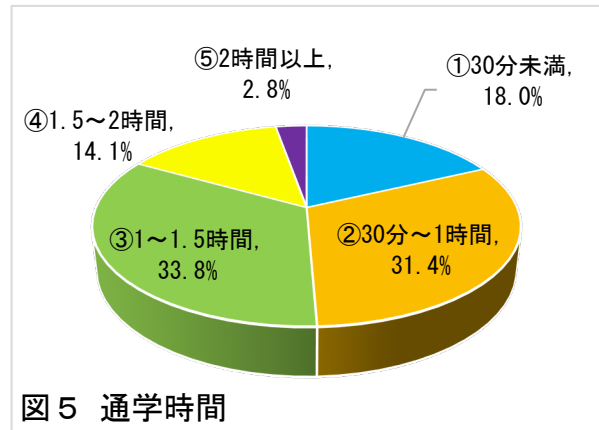
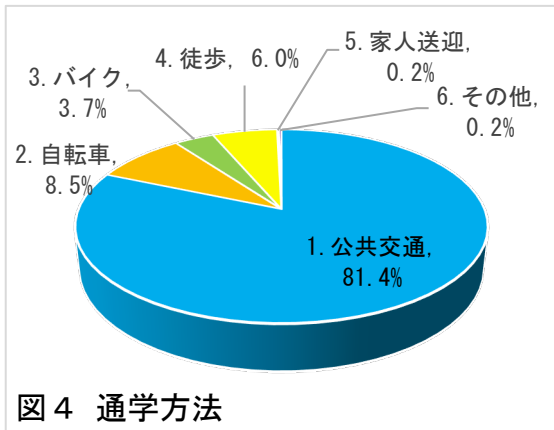
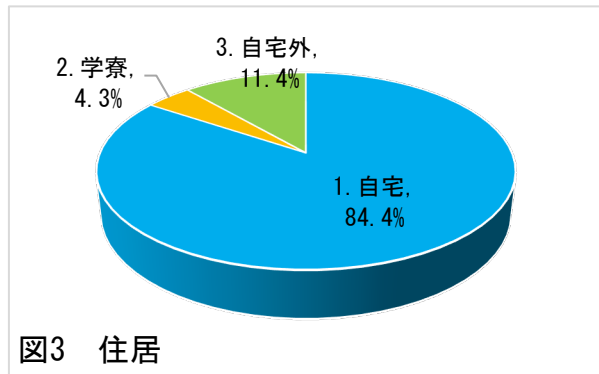
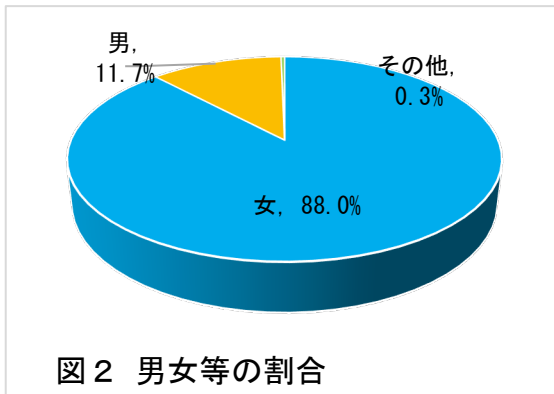
学 部 等	対象者数	回答者数	回収率
医療保健学部	看護学科	320	74.1%
	医療栄養学科	284	76.1%
	医療情報学科	152	56.9%
	計	756	69.5%
東が丘看護学部（含む：臨床看護コース）	451	358	79.4%
立川看護学部（含む：災害看護コース）	458	394	86.0%
千葉看護学部	435	356	81.8%
和歌山看護学部	411	299	72.7%
全学合計	2,843	2,163	76.1%

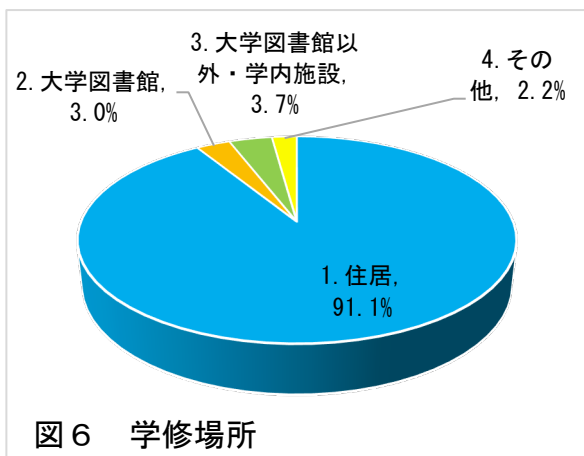


学年が上がるにつれて、回答率が下がっている（図1-1）



学年が上がるにつれて、回答者の占める割合が低くなっているが特定の学年に偏っていない。（図1-2）

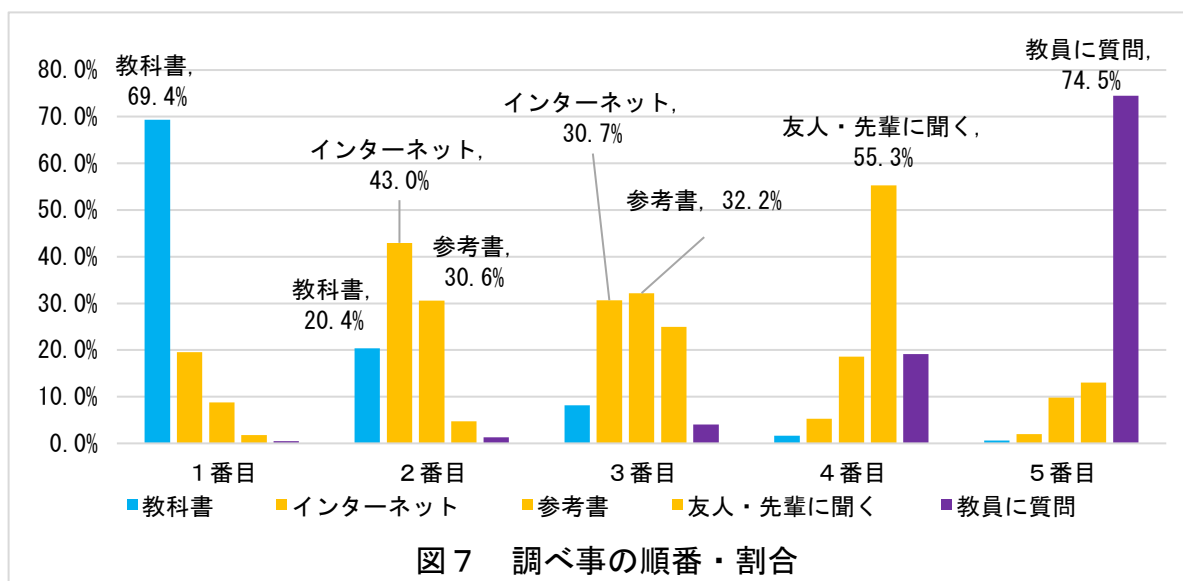




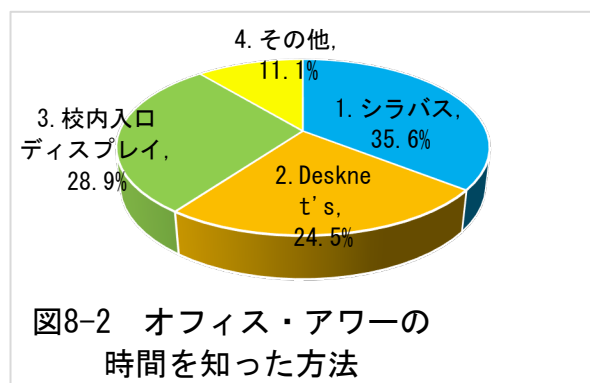
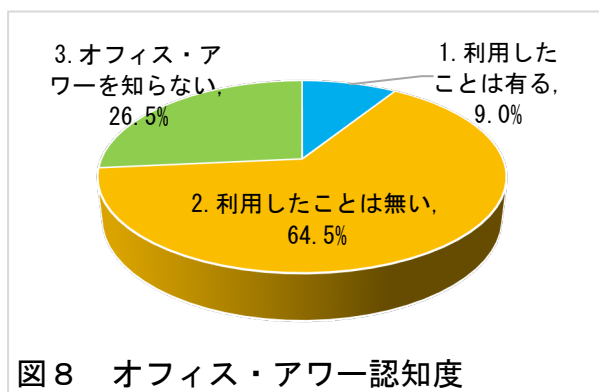
予習・復習は主としてどこで行っていますか (図6)。

「その他」で多かった場所は、カフェ、地域の図書館、通学時の順だった。

レポートや課題で、調べ物をする時の情報源を優先するものの順に並べてください。(図7)



オフィス・アワーの利用状況 (図8、図8-2)



オフィス・アワーの時間を知った方法で「その他」と答えた者のその他の内容の内訳で、教員から聞いたと言う回答が最も多かった (図8-3)。

平均的な1日ないし、1週間の過ごし方

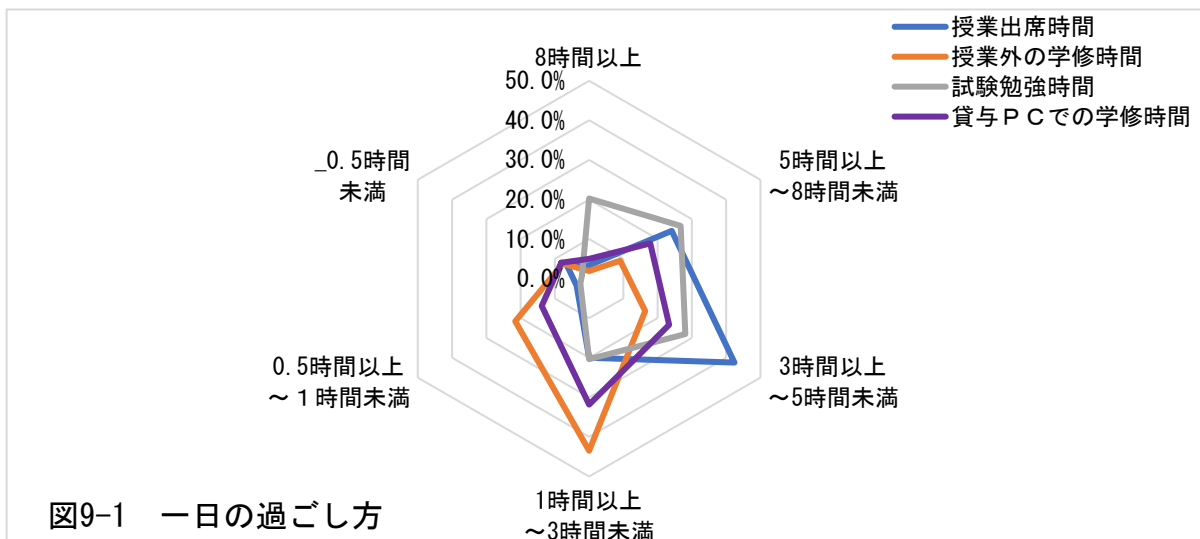


図9-1 一日の過ごし方

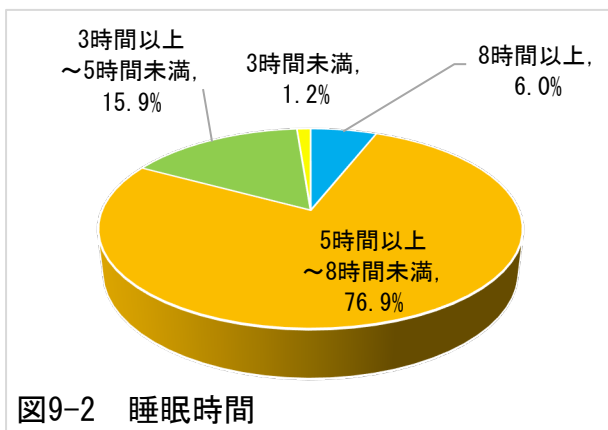


図9-2 睡眠時間

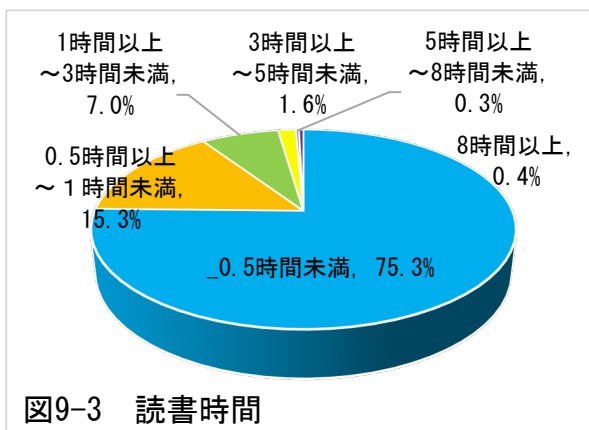


図9-3 読書時間

平均的な1週間のサークル・ボランティアなどの活動時間及びアルバイト時間 (図9-4)

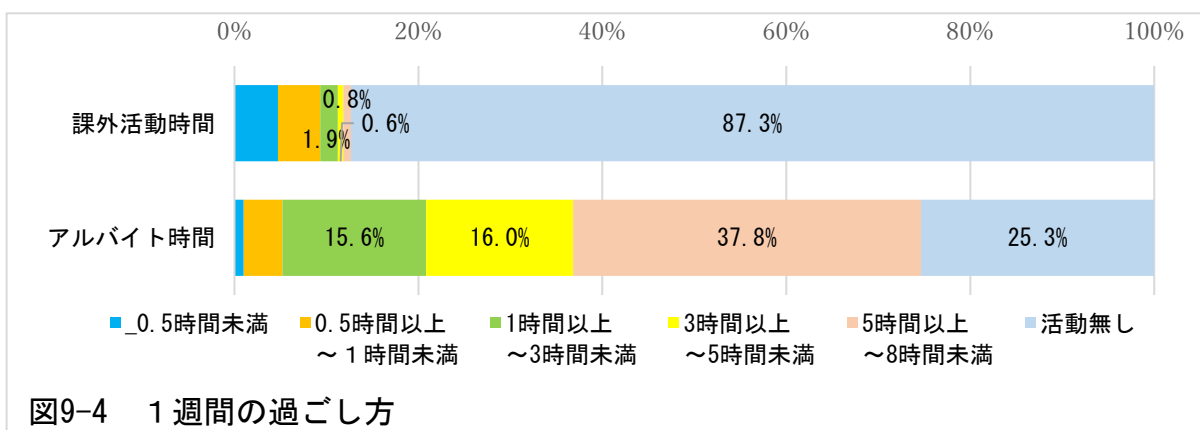
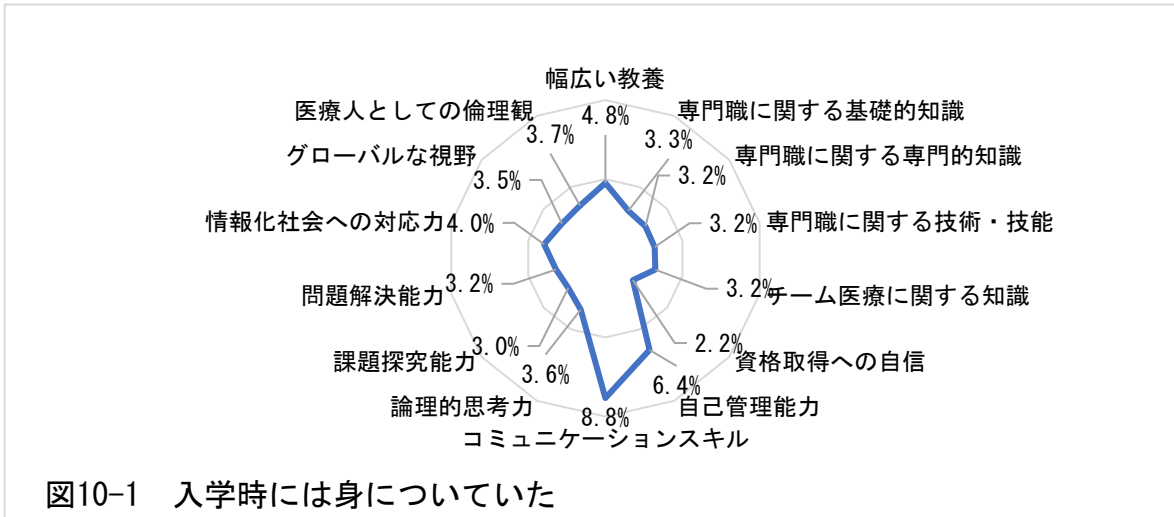
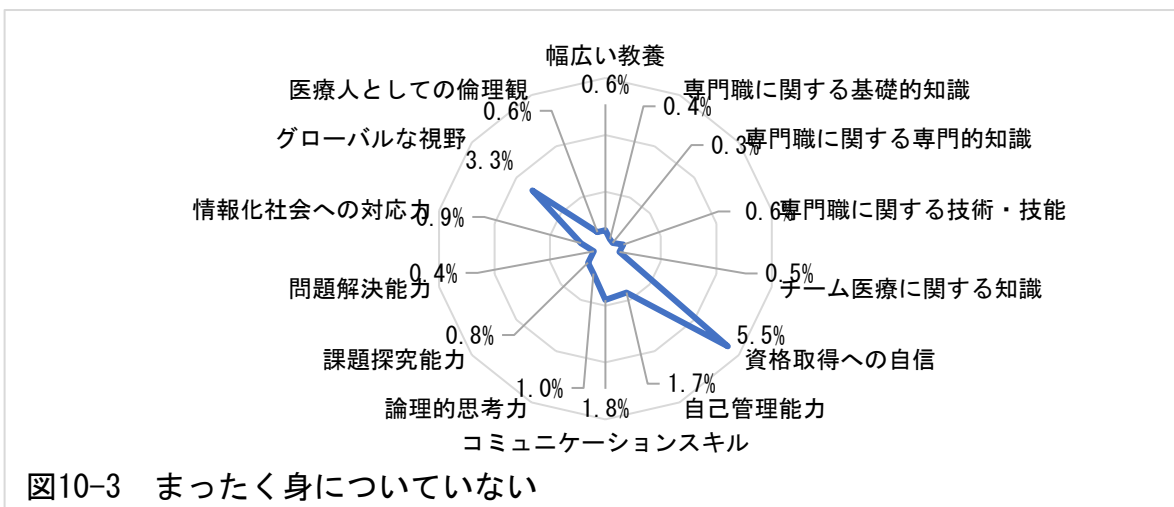
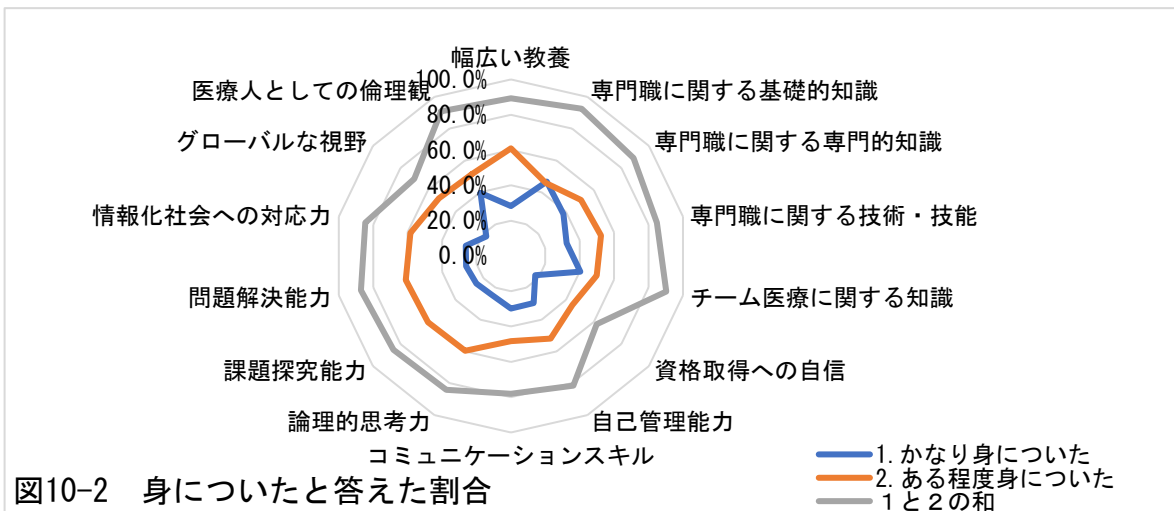


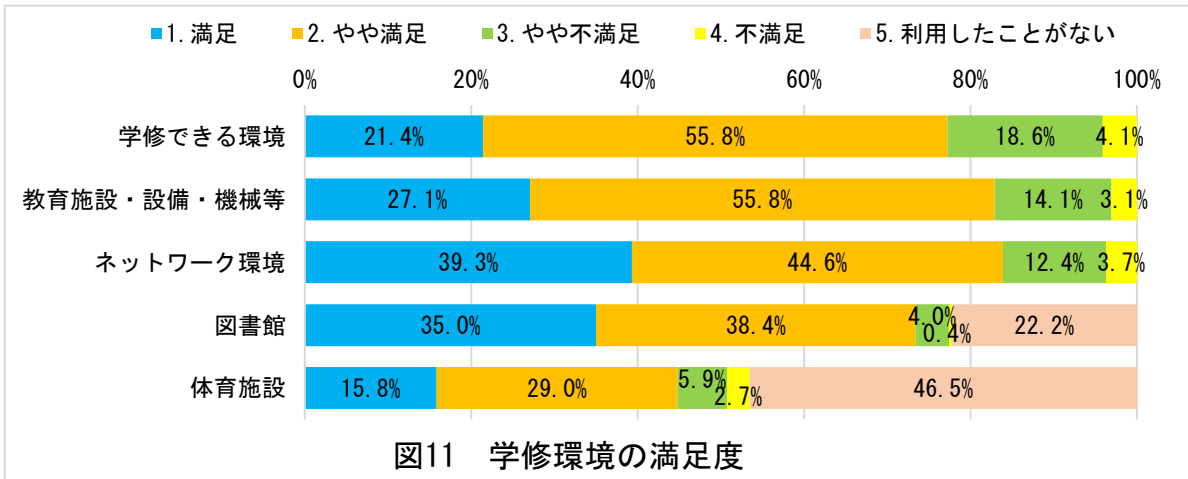
図9-4 1週間の過ごし方

自身の知識や能力等学修成果について

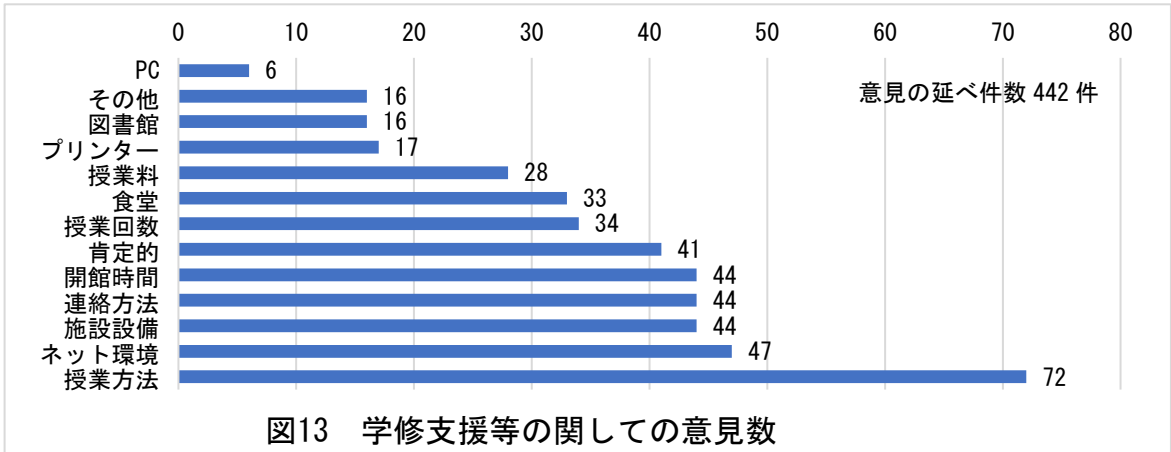
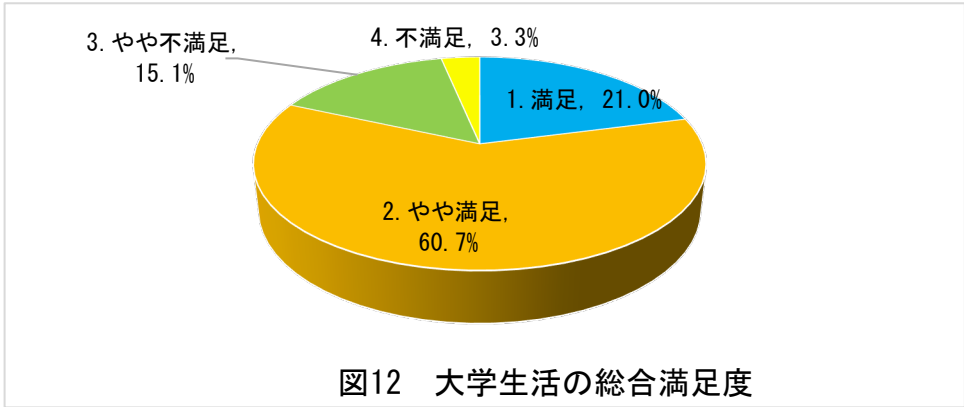


「身につけていた」、「かなり・ある程度身につけた」と答えた者の割合からグローバルな視野と希望する資格への自信が他と比べて低い（図 10-2、図 10-3）。





「自分自身で学修できる環境について（例．食堂、学生ホール、大学図書館等）」、「教室、演習室、実験室等の教育施設・設備・機械等」、「貸与PCのネットワーク環境」、「本学の図書館の蔵書等は、学修に必要な情報提供が提供」、「体育館やグラウンド等の体育施設」について満足度を聞いた（図11）。



学習支援等に関する自由記述された内容を任意の区分に分類して集計した（図13）。
 ※連絡方法には、時間割変更を含んでいます。開館時間には、施設の開放を含みます。
 図書館には、図書館に関する開館時間、ネット環境などが含まれています。
 対面、遠隔に関する意見は、授業回数に関する意見として集計しています。
 複数の分類に対する意見を言っている場合は、分割しているため、総件数＞記述学生数となっています。